

広報

さくら

平成22年/2010
No.126

7.1



総合公園で桜の木を植樹

さくら市では平成22年度から市内在住の小学6年生女児を対象に、「子宮頸がん」予防ワクチン接種を全額公費で負担します！
また今年度に限り中学生女子も半額分公費負担いたします。

子宮頸がんは ワクチンで予防の出来る 唯一のがんです

- 子宮がんには「子宮頸がん」と「子宮体がん」の2種類があって、「子宮頸がん」は20～30代の女性がかかるがんの中では最も多いがんです。
- 「子宮頸がん」は発がん性HPVウイルスの感染によって引き起こされますが、女性の約80%がこのウイルスに感染するといわれています。しかし感染した全ての人が発症するわけではありません。
- 発がん性HPVウイルスの中でもHPV16、18型は「子宮頸がん」になりやすいウイルスです。3回のワクチン接種で感染を予防し、また、20歳を過ぎたら定期的に検診を行うことが大切です。

★「子宮頸がん」の予防についてご理解いただくために講演会を実施します★

- 【日 時】 7月14日(水) 午後6時30分～午後8時 (受付開始：午後6時～)
- 【場 所】 氏家公民館ホール
- 【演 題】 「子宮頸がんは予防できる時代です」～子宮頸がんから身を守るために～
- 【講 師】 自治医科大学 産科婦人科学講座 主任教授 鈴木 光明氏
(鈴木先生は子宮頸がん予防ワクチン接種に関する第一人者です)
- 【対 象 者】 小学6年生～中学3年生女子およびその保護者、学校関係者、子宮頸がんに関心のある方。
- 【入 場 料】 無料 (ただし当日参加者が多数の場合は、人数制限をする場合があります)
- 【申込方法】 7月9日(金) までに電話またはFAXで、お申込みください。
- 【申 込 先】 氏家保健センター ☎682-2589 FAX682-5156
喜連川保健センター ☎686-1088 FAX686-1818
- 【主 催】 さくら市健康増進課・さくら市医師団
- ※接種方法は、次号(7月15日号)でお知らせします。

■ 表紙について ■

子どもたちと桜の木を植えました！

徒歩で日本を縦断している写真家の砥上さんと環境活動家の中溪さんがさくら市に立ち寄り、総合公園で氏家幼稚園児と桜の木を植樹しました。植えたのは、「来幸桜」という品種4本。当日は、日差しが強い暑い日でしたが、子どもたちはスコップを持って穴を掘り、一生懸命に木を植えました。

幸せが来るという素敵な名前を持つ桜は、植えてから2年くらいで花を咲かせ、実を食べることができます。花が咲くその日が、とても楽しみです。

No.126	目 次	
■	子宮頸がん予防ワクチンについて	2
■	喜連川地区小学校活用について	3
■	7月11日は参議院議員通常選挙です	4
■	都市計画マスタープランを策定しました	6
■	さくら市の公共交通を考える……	8
■	フットパスを整備しました……	10
■	あなたの税が未来を拓く……	11
■	消防自動車を公売します……	12
■	TOWN TOPICS……	13
■	くらしのNEWS……	14
■	図書館だより……	20
■	郷土史編さん係(氏家町史)便り	21
■	保健センターからのお知らせ……	22
■	養生のススメ・休日当番医……	23
■	無料相談案内……	24
■	広報カレンダー……	25
■	さくら市ミュージアム……	26

鷺宿・河戸・金鹿・穂積小学校 跡地施設の今後の利活用について

【問】企画政策課 ☎(681)1113

鷺宿・河戸・金鹿・穂積小学校が本年3月をもって閉校しました。

各小学校の跡地利用については、これまでも地元の方々に相談の上、希望等をお伺いしてきたところです。今後、跡地利用の調査・検討を本格的に進めるにあたり、市民の方々に跡地利用の基本的な方向性をお知らせします。

(民間が活用する場合には、消防団操法練習場所、駐車場等に配慮する)

【フル】

取り壊し。取り壊し後の跡地利用基本方針は「校舎」と同じ。

※各小学校の体育館は、市民が利用できるよう、平成22年4月から社会体育施設として貸出しを開始しています。

・文書整理等、市の利用が終了した時点で、次の利活用(民間利用等)を考えていく。

※校庭について

・今後、更に検討し、可能であれば民間利用の公募を行っていく。

【河戸小学校】

・大手企業の本格操業開始の時期を見据え、企業への売却を検討していく。

【金鹿小学校・穂積小学校】

・本年度、利用を希望する団体や民間等の公募を行っていく。

◇公募の基本方針

次の①②を基本的な考え方として、今後詳細を検討していきます。

①利用希望者を全国から公募します。

②利用者の決定にあたっては、地元雇用や交流人口の増加、定住人口の増加等、地域振興の観点などから、市に最も有利と考えられるものを審査し決定していきます。

◇これまでの相談・検討で決まった基本方針

【体育館】

市民が利用できるよう体育館として存続する。(耐用年数期限内とする)

【校舎】

民間等の活用を前提に、市が調査・検討する。(民間からの引き合いがない場合、市が活用方法を再検討する)

【校庭】

基本方針は「校舎」と同じ。

◇今後の各小学校の利活用基本方針を基に様々な検討を重ねた結果、各小学校の今後の利活用について、次の方針で進めることで検討していきますので、ご理解とご協力をお願いします。

【鷺宿小学校】

・校舎について

・当面の間、市の文書整理業務の実施場所、また、各小学校の備品や歴史的資料の保管・活用の場所として市が利用する。

◇今後の各小学校の利活用基本方針を基に様々な検討を重ねた結果、各小学校の今後の利活用について、次の方針で進めることで検討していきますので、ご理解とご協力をお願いします。

【鷺宿小学校】

・校舎について

・当面の間、市の文書整理業務の実施場所、また、各小学校の備品や歴史的資料の保管・活用の場所として市が利用する。

★7月17日(土)

- ・氏家みこし渡御
- ・子どもみこし、子どもおはやし
- ・第6回素人うどん打ち大会
- ・自衛隊広報活動展示
- ・おはやし演奏会(氏家おはやし会、馬場おはやし会)

◎氏家みこしの担ぎ手大募集！

みこしを担いで、お祭りに参加しませんか？うだるような暑さや日頃のストレスを解消しましょう！

★7月18日(日)

- ・中元福引大売り出し
- ・うじえ阿波踊り
- ・ピアスタジアム2010
- ・おはやし演奏会(氏家おはやし会、馬場おはやし会)

【問】氏家商工まつり実行委員会事務局
(氏家商工会内) ☎682-2019



氏家商工まつり
2010

今回の選挙から、次の投票区の投票所が変更になりますので、対象区域の有権者の方は、お間違えのないようお願いします。

◆期日前投票

投票日当日(7月11日)に仕事や旅行、レジャーなどの用事がある方は、投票日の前に投票することができます。

〔場 所〕 氏 家 地 区：市役所本庁 第2庁舎2階会議室
喜連川地区：喜連川支所 第2庁舎2階会議室

栃木県選挙管理委員会から、指定施設として認められている施設（病院・老人ホーム等）に入院・入所している方は、その施設内で不在者投票ができます。施設等で不在者投票をする場合は、入院・入所している本人からその施設長に、不在者投票を希望する旨を申し出てください。

身体障害者手帳・戦傷病者手帳の交付を受けている方や、介護保険法の要介護者で次の表に掲げられた一定基準以上の障がい等が認められる場合には、郵便等による不在者投票ができます。

また、このうち、上肢または視覚の障がいがあるが一定基準以上（身体障害者手帳 1 級もしくは戦傷病者手帳特別項症から第 2 項症）であると認められる場合には、代理記載による投票もできます。

これら郵便等による不在者投票を行う場合には、あらかじめ市選挙管理委員会が交付する「郵便等投票証明書」が必要となりますので、郵便等による不在者投票を希望される方は、お早めに市選挙管理委員会にご連絡ください。

なお、この方法で投票用紙の請求ができるのは、投票日の4日前（7月7日）までとなりますので、ご注意ください。

◆選挙公報について

候補者の政見等を掲載した、選挙公報が発行されます。選挙公報は新聞折込みで配布するほか、市役所・公民館・駅・金融機関等の窓口にも設置しますので、ご覧ください。

選挙の当日（7月11日）は、午前7時・正午・午後7時に防災行政無線により、選挙期日のお知らせをします。

【問】選挙管理委員会(監査委員事務局内) ☎681-8033

※ただし、年齢については選挙期日(7月11日)現在で算定します。

※他の市区町村から平成22年3月24日以降にさくら市に転入届出をした方は、原則として、旧住所地の市区町村での投票(選挙区はその市区町村の属するところ)となります。

今回の選挙から、入場券は世帯ごとに1枚のハガキで送付します。1枚のハガキで4名まで記載してあります。5名以上の場合、複数のハガキが送付されますので、ご注意ください。

なお、ハガキ(圧着式)の内側が入場券になっていますので、ご面倒でも開封いただき、切り離してご本人がご持参ください。

※投票所の案内図は、市ホームページでご確認いただけます。

【問】都市整備課 ☎681-1120

なお、本計画の詳細な内容については、ホームページや都市整備課の窓口で閲覧することができます。

市の目指すべきまちづくりの方向性と、大切にすべき3つのポイントを定めています。

将来都市像のテーマ 次代へ花開く“さくら”活力と魅力に栄える自立・定住・交流のまち
市の持続可能性を高める、住みやすい環境づくり、活力を育む環境づくりを
念頭にまちづくりを進めます。

① **自立環境づくり**
自立を支える都市の
基盤や産業発展につな
がる環境の整備

② **定住環境づくり**
定住を受け止める居
住環境や水・緑のうる
おいのある環境の充実

③ **交流環境づくり**
交流を促す様々なつ
ながりや人々のふれあ
いを育む環境の形成

総人口（目標値）の設定：平成20年 42,839人 → 平成41年 44,000人

市の総人口（目標値）については、経済情勢の変化や全国的な人口減少の傾向などを踏まえ、人口増加の伸びは鈍化しつつも、推計値の最大人口となる44,000人を将来的に維持していくものとして設定しています。

様々な機能を持つそれぞれの魅力あるまちが、道路や公共交通などによりしっかりと結ばれ、誰もが生活に必要なサービスを利用しやすい都市（コンパクトシティ）の形成を目指し、市の一体性の強化を図ります。

- ①地域産業の中心となる産業基盤の形成
- ②活発な都市活動や人々の交流を支える
諸機能が集積する都市環境の形成
- ③地域連携を支える交通網の形成
- ④多様な居住ニーズに対応した定住環境
の形成
- ⑤コンパクトシティの形成
- ⑥市の一体性の強化
- ⑦豊かな自然との共生環境づくり
- ⑧市の個性や魅力の創出



拠点の形成

- 活動中心拠点 ⇒ 【氏家市街地】
- 生活交流拠点 ⇒ 【喜連川市街地】
- 既存産業拠点 ⇒ 【喜連川工業団地、蒲須坂工業団地周辺】
- 新たな産業拠点 ⇒ 【大規模企業進出予定地周辺】
- スポーツ・文化・レクリエーション拠点 ⇒ 【総合公園、鬼怒川運動公園、菖蒲沢公園、勝山公園、氏家ゆうゆうパーク、お丸山公園】

軸の形成

- 広域幹線軸 ⇒ 【国道4号、国道4号バイパス、国道293号、JR宇都宮線】
- 主要な幹線軸 ⇒ 【(県)下河戸片岡線、(主)那須烏山矢板線、(主)塩谷喜連川線、(県)熊田喜連川線、(主)大田原氏家線、(県)上高根沢氏家線、(県)氏家宇都宮線、(県)花岡狭間線、(主)今市氏家線、矢板IC方面アクセス路、広域農道グリーンライン】
- 交流シンボル軸 ⇒ 【さくらロード】
- 水辺の環境軸 ⇒ 【鬼怒川、五行川、荒川、内川、江川】

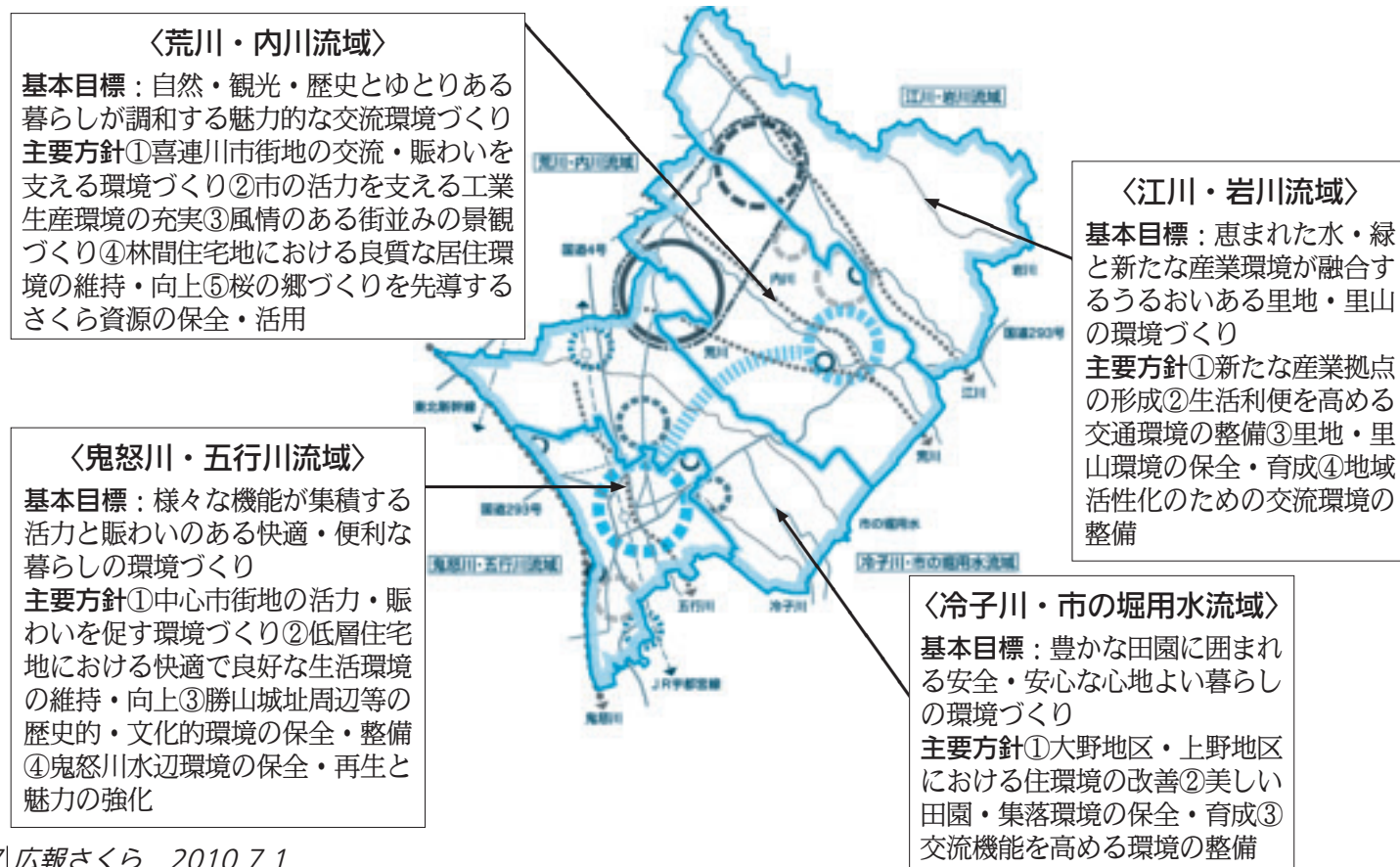
ゾーンの形成

- 市街地ゾーン ⇒ 【氏家市街地、喜連川市街地、上阿久津台地地区】
- 工業ゾーン ⇒ 【喜連川工業団地周辺】
- 自然共生ゾーン ⇒ 【丘陵地、ゴルフ場】
- 田園共生ゾーン ⇒ 【既存集落地、田園】

エリアの形成

- 活力創出エリア ⇒ 【喜連川工業団地、蒲須坂工業団地及び大規模企業進出予定地周辺の区域】
- ゆとりとるおいの居住エリア ⇒ 【上阿久津台地地区、フィオーレ喜連川、桜ヶ丘】
- 住宅立地の許容・検討エリア ⇒ 【大野地区、上野地区】
- 開発の保留・検討エリア ⇒ 【上阿久津台地以南、蒲須坂駅以东】

市の将来都市像を踏まえ、地域の特性を考慮しながら市を4つの地域に区分し、市民の生活に身近な地域の実情や課題に対応した将来の地域ごとにまちづくりの方針を定めています。



◆小学校区別の特性の整理

平成21年1月現在

小学校区	自動車(自分で運転)以外の 移動手段の傾向	バス利用者の 割合(%)	投資意向	バス利用意向
氏家小	自転車利用率が高い	0.9	消極的 (投資しなくてもよい)	少し利用
押上小	家族の送迎利用率が高い	0.9	消極的 (投資しなくてもよい)	少し利用
熟田小	家族の送迎利用率が高い	1.7	どちらでもない (現状維持)	少し利用
上松山小	自転車利用率が高い	0.3	消極的 (投資しなくてもよい)	少し利用
南小	バス・自転車利用率が高い	3.0	消極的 (投資しなくてもよい)	少し利用
旧喜連川小	バス・タクシー利用率が高い	6.3	積極的 (投資すべき)	積極的に利用
旧鷺宿小	家族の送迎利用率が高い バス利用率が高い	4.1	積極的 (投資すべき)	積極的に利用
旧河戸小	家族の送迎利用率が高い	0.0	どちらでもない (現状維持)	全く利用しない
旧金鹿小	家族の送迎利用率が高い バス利用率が高い	5.0	積極的 (投資すべき)	積極的に利用
旧穂積小	バス・自動二輪利用率が高い	5.1	積極的 (投資すべき)	積極的に利用

※調査項目の説明

- ・自動車(自分で運転)以外の移動手段の傾向 — 他の小学校区と比較した結果
- ・バス利用者の割合 — 「外出の際、主にどのような移動手段を利用していますか?」という問いに対し、「バス」と回答した交通弱者の割合
- ・投資意向 — サービスを改善するために公共投資額(バス等に対する市の支出額)を増額するべきかどうか
- ・バス利用意向 — サービス改善後、バスを利用したいかどうか



地域によって、考え方がいろいろあるね。
ここから見えてくる課題を整理して、今後どのようにしていって
よいのか、みんなで考えてみよう!!

次回：このアンケート結果等をもとに、「さくら市の公共交通の将来に向けた課題」を整理し、シリーズ③にて掲載します。

【問】企画政策課 ☎681-1113

さくら市 シリーズ～さくら市の公共交通を考える～

シリーズ② これまでの取組とアンケート集計結果

○これまでの取組

市では、市内の公共交通の運行状況、市民の公共交通の利用状況および公共交通に対する意向を把握するため、平成20年度に市民アンケート等の調査を行いました。

また、平成21年度にはこの調査結果を踏まえ、公共交通の目指すべき方向性を明確にし、その実現に向けた具体的な事業を示すため「さくら市地域公共交通総合連携計画」を策定しました。

○アンケート結果

◆対象者

市内5,000世帯(回収率44.3%)、小学校区ごとに同じ抽出率を設定

◆調査様式

調査様式を「A:交通弱者(自身で車を運転できない人・運転免許はあるが外出の際、車を利用しない人)」、「B:クルマ利用者(外出の際、主に車を利用している人)」に区分し、それぞれの利用交通手段、公共交通に対する利用意識や満足度等について質問しました。

◆集計結果

交通弱者特徴把握、交通行動の実態把握、ニーズ・意向調査等を行ったうち、地域別の特性を整理したものを掲載します。(P9の表を参照)

その他、以下のような意見が寄せられました。

★公共交通体系の見直しを求める意見

- 交通網の改善(バスの増便、JR駅、スーパー、病院等との接続)
- 運行ルートの改善、運行本数・時間の見直し等
- 利用者の少ない路線の車輛の小型化
- 地域格差の解消

★新しい公共交通の導入を求める意見

- 乗合タクシー・デマンド方式の導入
- 循環バス・コミュニティバスの導入
- 地域ボランティアの活用

★わかりやすいバス情報の提供・バス利用案内のPR等を求める意見

★交通弱者対応を最重要視し、対策を求める意見

- 今後の超高齢化社会を見据えた交通網の整理
- タクシー利用に対する補助金の交付



あなたの税が未来を拓く

市町村税徴収強化月間2010夏

◆全県下一斉の取り組み

納税の公平と税収の確保を図るため、7月～8月を「市町村税徴収強化月間2010夏」として、県との協働により、全県下一斉に徴収の強化に取り組みます。

◆三位一体改革と税源移譲

平成19年度から三位一体の改革により国からの補助金や負担金が削減され、その分が住民税（地方税）に移し替えられました。しかし、財源ではなく税源の移譲なので、住民税の収入率が低いと市の歳入は少なくなってしまう。（※住民税が増えた分、所得税は減っています）

このことは、市の予算に占める市町村税の割合が、大きくなったことを意味しています。

税収が確保できない場合、予定していた事業が実施できなくなったり、必要な住民サービスの提供に支障をきたすことになります。

◆一人ひとりがさくら市を支える

これからは、市民の皆さん一人ひとりが、これまで以上に重要な役割を担うことになります。国ではなく、納税者である皆さんが自分たちの市を支えていくことになるのです。

◆自主的な納付

市は、自主的な納税を期待しています。期限を過ぎても納付がない場合は財産の滞納処分（差押・公売など）をしなければなりません。差押財産の調査のため滞納者の住居や事業所の搜索などをおこない、財産があった場合には差押えのうえ公売（写真）を行うことがあります。

皆さんの自主的な納税をお願いします。



【市では税収確保に向け、次のような取り組みを行っています】

納税相談 市町村税を納期限内に納めることが困難な方の相談を受付けています。

納税催告 納期限を過ぎても納付がない方に対し、督促状・催告書等の送付、電話催告、自宅訪問、勤務先訪問を行います。

財産調査 滞納者の財産について、官公署、金融機関、保険会社、通信機関等に対し調査を行います。

給与調査 滞納者の勤務先に対し、給与の調査を行います。

差押処分 不動産・預貯金や生命保険、給与のほか、自動車などの差押を行います。差押後も納付されない場合、差押財産の公売・取立を行います。
今年度も昨年度に引き続きインターネット公売システムを導入し、差押物件の公売を行います。

【問】 税務課 収納対策室 ☎681-2263

鬼怒川の散策路が整備され、水辺の施設がつながりました

氏家フットパス

鬼怒川河川公園（ゆうゆうパーク）から氏家大橋の間約2キロメートルに、国土交通省関東地方整備局下館河川事務所が整備した氏家フットパスが、5月から利用できるようになりました。

これは、美しい景観や自然・地域の歴史・文化等の地域資源をフットパスで結び、「川から街、街から川」「川の上下流の連続性」という結びつきを強め、魅力ある水辺の周遊を支援するため整備された散策路です。

氏家フットパスの整備により、鬼怒川運動公園（サッカー場等）、鬼怒川河川公園（ゆうゆうパーク）、桜つつみ、勝山公園、さくら市ミュージアムの水辺散策ネットワークが整備されました。

市民の皆さんも、大いにご利用ください。（自動車・オートバイは進入禁止ですが、持ち込みの自転車は通行できます）

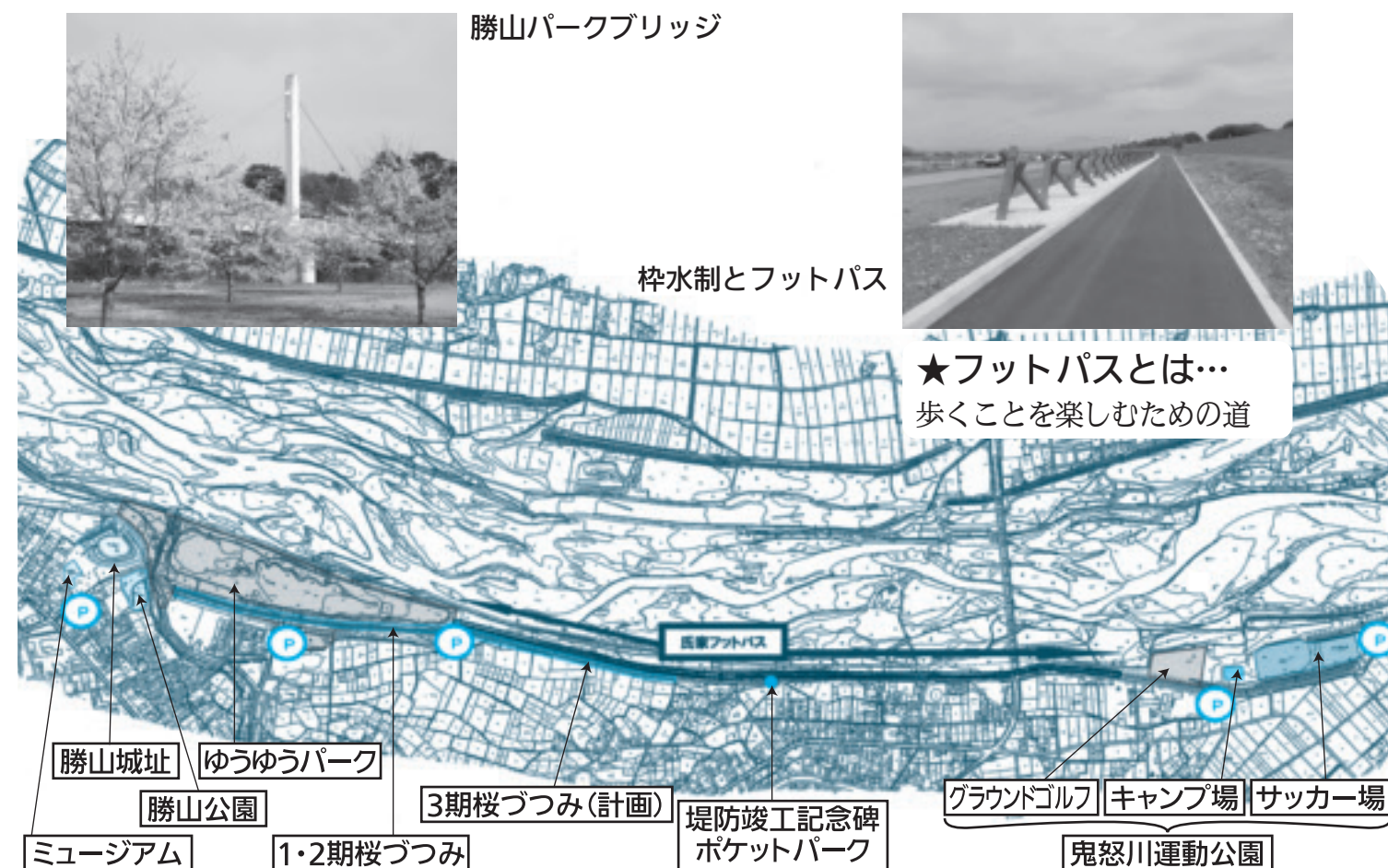


勝山パークブリッジ



梓水制とフットパス

★フットパスとは…
歩くことを楽しむための道



勝山城址
ミュージアム

ゆうゆうパーク
勝山公園
1・2期桜つつみ

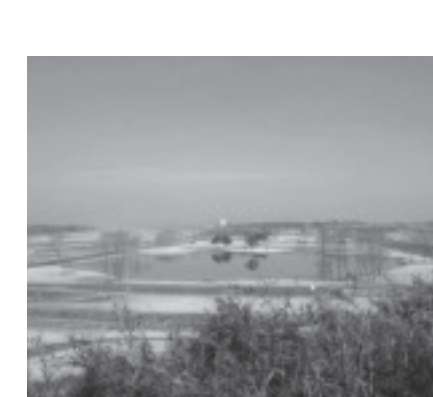
3期桜つつみ（計画）
堤防竣工記念碑
ポケットパーク

鬼怒川運動公園

グラウンドゴルフ
キャンプ場
サッカー場



鬼怒川桜つつみ



氏家ゆうゆうパーク 大池

ペットを連れてお越しの方は、排泄物の処理を必ず行ってください。

【問】 都市整備課 ☎681-1120

TOWN TOPICS



菜の花学級が開講！(6/1)

高齢期をいきいきと生きるための学びを、みんなで楽しみながら行う「菜の花学級」の開講式が行われました。

開講式では、バンクーバーパラリンピックアルペンスキーコーチ・山森信子さん（馬場五）を講師に迎え、「障害者と健常者の垣根を越えて」と題した講演が行われました。山森さんは、自身の経験やパラリンピックの様子を中心にお話しされ、受講生は熱心に聞き入っていました。



今年も咲きました、ハンカチの木！

花をつけるまでに、10～15年くらいかかる珍しい木です。今年も、総合公園で見ることができました。



カラス・カルガモの捕獲を実施(5/8・9・23)

毎年、春に発生するカラスやカルガモによる農作物の被害に対処するため、市では猟友会に依頼し、カラス等の一斉捕獲を行いました。

猟友会員29名による精力的な捕獲により、合計542羽と、例年より多くのカラス・カルガモを捕獲することができました。この捕獲の成果により市内の農作物被害も大幅に減少することでしょう。

猟友会の皆さん、ご協力ありがとうございました。市民の皆さんのご協力にも感謝いたします。

でまえ学び塾宣伝隊(5/28)

市自治公民館連絡協議会総会に「でまえ学び塾宣伝隊」が登場して、さくら市学びガイド2010にある「でまえ学び塾」を宣伝しました。

自治公民館長さんたちの前で講座のPRを行ったのは、「楽しみませんか？ 大正琴・トーンチャイム」「お菓子をつくろう(写真)」「認知症サポーター養成講座」「健康なんでも講座」の講師の方々。「でまえ学び塾」は163講座あり、そのほとんどが地域に出前が可能です。ぜひ、お申込みください。



消防自動車の売却を実施します

市では、ヤフー株式会社が運営する「Yahoo!オークション」の公有財産売却システムを利用して、平成21年度中に更新された廃車予定の消防自動車の売却を行います。これは、インターネット上で、一般競争入札の一部手続(参加仮申し込み、入札等)を行い、市有財産の売却をする方法です。

可搬積載車



日産アトラス S58登録

消防ポンプ車



日産サファリ H元登録

消防ポンプ車



三菱キャンター
H2登録

消防ポンプ車



三菱キャンター
H1登録

消防ポンプ車



三菱キャンター
S63登録

※緊急装備は取り外します。一時抹消登録します。

※詳しくは7月20日(火)から、市のホームページに掲載しますので、ご覧ください。

【申込期間】 7月20日(火) 午後1時～8月6日(金) 午後1時

【入札期間】 8月19日(木) 午後1時～8月26日(木) 午後1時

【問】総務課 ☎681-1111

7/17(土)総合公園プールオープン！

★期 間 7月17日(土)～8月26日(木)

★時 間 午前9時～午後4時30分(土日は午後5時)

★料 金 一般(高校生以上): 500円

小中学生: 200円

就学前児童: 無料

一般回数券(6枚つづり): 2,500円

小中学生回数券(6枚つづり): 1,000円

※水温・気温が低い場合は、臨時休業となりますので、お出かけの際にはお問合わせください。

【問】総合公園プール ☎682-0266

氏家体育館 ☎682-8888





市住宅用太陽光発電システム設置費補助金を追加募集します

市では、新エネルギーの利用を促進し地球環境に配慮した社会構築を図るため、住宅用太陽光発電システムを設置する方に対して、予算の範囲内において、その設置費の一部を補助します。

▽受付期間 7月1日(木)～7月30日(金)午前8時30分～午後5時15分(土日祝日を除く)

▽受付場所 市役所本庁第2庁舎 1階環境課

▽対象 自ら居住する市内の住宅に太陽光発電システムを設置する方(発電システム設置後1年以内)

内に市内に住所を有する見込みのある方を含む)で市税を完納している方。※すでに工事着手、設置した方は補助金交付の対象外となります。

▽申込方法 設置工事に着手する前に、補助金予約申込書に必要書類を添付して、環境課に提出してください。

▽補助金額 太陽電池の出力1キロワット当たり3万円(限度額12万円)

※予算の範囲内での補助となりますので、申込みが予算額を超えた場合には、抽選会を実施します。抽選会の日程等については、後日お知らせします。

問 環境課 ☎(681)1126

10月から自動交付機が利用できるようになります

10月より、印鑑登録証明書と住民票の写しを交付することができる自動交付機が利用できるようになります。専用の「印鑑登録証力

ード」を入れて暗証番号を入力し、必要項目を選び手数料を投入することで証明書を受け取ることができます。

▽設置場所 本庁舎1階入口

▽利用時間 午前8時30分～午後5時15分

※窓口業務延長日の月曜日は、午後7時まで。※休日は、午前8時30分～午後5時まで。

※年末年始(12月28日～1月4日)は利用できません。

※「印鑑登録証カード」は、7月1日より市民福祉課・喜連川支所市民生活課窓口で随時交換または新規登録を受付けます。なお、申請には、所定の手続きが必要となりますので、ご了承ください。

問 市民福祉課 ☎(681)1115

家庭の生ごみリサイクルを支援します！

生ごみの自家処理およびごみの減量化の推進を

※費用等について表記がない場合は、原則無料です。

図るため、生ごみ処理機器の購入費を補助します。

▽対象 生ごみ処理容器(密閉式・埋立式)の処理容器、生ごみ処理機(バイオ式・電気式)の生ごみ処理機を購入した、市内在住で市の税金が完納されている方。※1世帯につき処理容器は3基以内、処理機は1台が補助対象です。

▽補助金額

○生ごみ処理容器(密閉式・埋立式)・・・購入金額の3分の2。上限額は、5000円。

○生ごみ処理機(バイオ式・電気式)・・・購入金額の2分の1。上限額は、3万円。※100円未満の端数は切捨。

▽持ち物・添付書類等

○印鑑

○領収書(生ごみ処理機器の領収書であることが明記されているもの。コピー不可。また、1年以内の申請であること)

○補助金の振込先となる金融機関の口座番号がわかる書類等。

問 環境課 ☎(681)1126

ご家庭の井戸水を検査してみませんか？

検査費用の一部を助成して、地下水の水質検査(簡易10項目)を実施します。

▽検査指定日 7月26日(月)27日(火)

▽対象

○市内在住の一般家庭
○地下水を飲料水として
いる世帯

○費用の助成は、1世帯で年度1回

▽検査費用 6000円(うち2000円を市で助成します)

▽定数 各日とも60件(先着順)

※定数を超えて検査を受けられない場合は、2月頃にも同じ検査を予定していますので、その際にお申込みください。

▽受付期間 7月5日(月)～7月23日(金)午前8時30分～午後5時15分(土日祝日を除く)

▽申込方法

①環境課窓口にて、印鑑

持参の上、現金4000円を添えて申請してください。その際に検査容器をお渡しします。

②検査指定日に地下水を採取し、午前8時30分から午前9時30分に環境課窓口へ提出(時間厳守)してください。

③検査結果は、後日郵送します。

問 環境課 ☎(681)1126

夏休み期間中の学童保育の開設について

夏休み期間中、保護者・家族の就労等により、日中児童だけになってしまつ世帯を対象として、学童保育を実施します。

▽実施期間 7月21日(水)～8月26日(木)(土日は除く)

▽実施場所

○氏家地区各小学校学童保育室(押上小・熟田小学校の児童については、上松山児童センターでの合同保育となる予定です)

す)

○喜連川児童センター

▽申請期限 7月15日(木)

▽申請方法 申込用紙に必要事項をご記入の上、お申込みください。

▽申込先

○氏家地区各小学校

(社会福祉協議会本部)

☎(686)2670

(社会福祉協議会氏家支部) ☎(682)2217

○喜連川小学校

(喜連川児童センター)

☎(678)2651

人権に関する県民意識調査にご協力ください

県では、様々な人権問題に対する県民の意識を明らかにするため、無作為抽出による調査を実施します。

調査対象に選ばれた方には、県が委託した民間調査機関の調査員がご家庭を訪問し、人権問題に対する考えなどを伺い

ます。調査内容は、本調査以外に使用することは一切ありませんので、ご協力をお願いします。

▽調査期間 7月1日(木)～8月1日(日)

問 県人権施策推進課 ☎(623)3026

10月1日から米トレーサビリティ法が施行

消費者の視点に立って米流通の適正化を図るため、平成22年10月1日から米トレーサビリティ法が施行されます。この法により、米や米加工品取引等の記録の作成・保存と産地情報の伝承が義務付けられます。対象事業者は、米・米加工品を取り扱う事業者となり、対象品目は、玄米や精米、またおにぎりなどご飯として提供する料理等です。

問 関東農政局栃木農政事務所 ☎(633)3426

○県経済流通課 ☎(623)2298



市消防団夏季点検並びに第6回消防ポンプ操法競技会

消防団の勇壮な姿をご覧ください。

▽日時 7月4日(日)午前7時～
▽場所 氏家中学校
▽総務課 ☎(681)1111



昨年の様子

星空映画会

▽日時 7月16日(金)午後7時～8時30分
▽場所 熟田小学校校庭
※雨の時は、体育館となりますので、上履きを持参してください。

▽内容

○一部…みんなで楽しく歌おう
○二部…ミッキーマウス・忍たま乱太郎ほか
▽主催 熟田小学校区プロジェクトSSS
▽問合せ ☎(686)6621

「わくわく・だがしや」開店中!

2月21日(日)に実施した生涯学習振興大会”まちあそび”の企画として、和い話い広場で「駄菓子屋」を開店しました。好評につき、今年度は、小学生の子ども店長とボ

土曜のよる遊び駅なかライブ「せきぐちゆきさん」

▽日時 7月17日(土)午後7時～
▽場所・問合わせ 道の駅きつねがわ ☎(686)8180

★7/14～20が記念日の方を募集!

誕生日や結婚記念日など、あなたの大切な日が7月17日前後3日の方を募集します。応募者の中から1名の方の記念日を、駅なかライブ当日にお祝いします。詳しくは、市ホームページをご覧ください。お気軽に問合わせください。



せきぐちゆきさん

★公民館以外でも文化振興事業が始まります!



わくわく・だがしや

市営住宅の入居者



◎大沼台
▽募集戸数 1戸
▽完成年度 平成4年
▽構造・住戸の型 2階建・3LDK
▽家賃 1万8700円
※2万7900円
※家賃は前年の所得に応じて決まります。また、入居の際に、家賃3か月分の敷金が必要になります。
▽申込期間 7月1日(木)～7月12日(月)午前8時30分～午後5時15分(土日は除く)
▽申込方法 「市営住宅入居申込書」に必要書類を添付のうえ希望住宅を明記し、建設課へお申込

市では、毎月市内の公民館で文化振興事業を行っています。今年度からは、もっとたくさんの方に気軽に文化振興事業に親しんでもらえるように、市内各施設でもコンサートなどを行っています。その計画しています。その第1弾として、7月から12月までの第3土曜日午後7時より道の駅きつねがわにて「土曜のよる遊び「駅なかライブ」を開催します。

かきねを越えるまちづくりレクチャー・フォーラム

平成19年に生涯学習推進計画を策定し、「さくら市をもっと好きになろう」をスローガンに、生涯学習によるまちづくりの実現に向けて市民が中心となり、さまざまな事業を展開してきました。この度、同計画を監修した清水英男聖徳大学教授を招き、市民と行政が

※費用等について表記がない場合は、原則無料です。

協働して取り組んできた推進計画重点プロジェクトの一つである「かきねを越えるまちづくり」についてのレクチャー・フォーラムを開催します。当日は、福留強聖徳大学教授も参加し、市職員、生涯学習推進協議会委員が「まちづくり」について討論します。一般参加者は観覧のみとなりますので、直接お越しください。みなでまちづくりについて考えてみませんか。
▽日時 7月7日(水)午後7時～
▽場所 氏家公民館1階ホール
▽問合せ 生涯学習課 ☎(686)6621

ホテル観察会

▽日時 7月3日(土)午後7時20分～8時30分(荒天中止・小雨決行)
▽集合場所 早乙女地区(地図をご参照ください)
▽対象 どなたでも参加できます。当日直接集合

みください。申込書は、建設課・喜連川支所市民生活課で配布しています。また、ホームページからダウンロードできます。
▽入居時期 8月1日入居
▽申込先 建設課 ☎(681)1119

学校開放講座の参加者

◎星空観察会
夜の星空に触れる自然体験をすることにより、子どもたちの感性を育てます。また、大口径のすばらしい望遠鏡でみる迫力ある天体の姿を、あなたの自身の目で確かめてはいかがですか。
▽日時 7月16日(金)午後7時～8時
▽場所 喜連川中学校校庭
▽対象 どなたでも。ただし、中学生以下は保護者の送迎をお願いします。
▽定員 30名(先着順)
▽内容 夏の星座や月などの観察
▽講師 喜連川中学校



場所にお越しください。なお、駐車場はありません。

▽観察指導 うじいえ自然に親しむ会
▽問合せ 氏家公民館 ☎(682)1611

菜っ葉館七夕まつり

▽日時 7月4日(日)午前9時～午後5時
▽内容 七夕飾り展示(願い事をつるしてください)・牛乳の試飲販売・ベジタブルカービング体験・焼き餅販売
▽場所・問合わせ 菜っ葉館 ☎(681)1022

荒川拓之先生・船本成克氏
▽持ち物 懐中電灯(ある人は双眼鏡)
▽申込期限 7月9日(金)
※雨天・曇天の場合は、室内での講義となります。

◎救急法ワンポイント講座

▽日時 7月26日(月)午前10時～正午
▽場所 喜連川中学校大会議室
▽対象 小学5年生以上の方。ただし、小学生の場合は保護者と同伴でお願いします。
▽定員 40名(先着順)
▽内容 心肺蘇生法とAEDの使い方を学ぶ
▽受講料 150円(教材費・人工呼吸マスク代)
▽講師 喜連川中学校養護教諭 金枝明子先生・日本赤十字社栃木支部指導員
▽服装 動きやすい服装
◎どちらの講座とも
▽申込先 生涯学習課 ☎(686)6621

平成23年度採用 さくら市職員を募集します

職 種	採用予定人員	受 験 資 格
一般事務	5名程度	昭和55年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方
一般事務 (身体障がい者)	1名程度	- 昭和55年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方 - 申込日現在、身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳の交付を受けている方 - 自力による通勤ができ、かつ、介護者なしに職務遂行が可能な方 - 活字印刷文による出題に対応可能な方
保育士	1名程度	- 昭和55年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方 - 保育士資格をお持ちの方または資格取得見込みの方

- 【試験日】 9月19日(日)
- 【請求方法】 試験案内、申込用紙は、市役所本庁2階総務課または喜連川支所1階窓口にて配布します。郵送で請求する場合は、封筒の表に「試験申込用紙請求」と朱書きし、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角形2号:A4サイズ)を必ず同封してください。また、市ホームページからもダウンロードできます。
- 【請求先】 〒329-1392 さくら市氏家2771番地 さくら市役所 総務部総務課人事係
http://www.city.tochigi-sakura.lg.jp/
- 【申込方法】 直接または郵送にてお申込ください。郵送の場合は、受付期間末日までの消印があるものに限り受付けます。
- 【受付期間】 7月21日(水)～8月12日(木)(土日を除く)
- 【問】 総務課 ☎681-1111

eプラザ壱番館新規出店者募集

eプラザ壱番館には、新規開業者等を応援する商業スペースがありますが、このほどその商業スペースへの出店者を募集します。「お店をやりたい…」そんな興味をお持ちの方は、ぜひご検討ください。

施設名称：eプラザ壱番館(氏家1851)

使用料：月額30,000円

光熱費5,000円

出店条件：原則として市内在住者で新規および独立開業等を考えている方。

募集期間：7月5日(月)～7月30日(金)

【問】 商工観光課 ☎686-6627



eプラザ参番館リニューアルオープン

eプラザ参番館の出店者が決定し、5月中旬に全テナントで営業を開始しました。

eプラザ参番館は、平成16年度に中心市街地活性化事業として整備したインキュベーター施設(新規起業家などを誘致・育成するために、公的機関などが、低コストで提供する施設)で、5年以内に経営のノウハウを学び、中心市街地内に自立して店を営むことで、連続性が失われつつある中心市街地内の商業の活性化を目的としています。早期に自立できるようご意見をお待ちしています。

【問】 商工観光課 ☎686-6627



島田善介野球殿堂見学ツアーの参加者



昨年の野球殿堂見学ツアー

氏家出身の島田善介氏は野球殿堂入りし、野球体育博物館にその功績が展示されています。このツアーは、子どもたちに野球の素晴らしさや夢を与えると共に、郷土の偉人を理解することを目的としています。

▽期日 8月6日(金)

▽見学場所 野球体育博物館・東京ドーム

▽対象 市内の小学6年生

▽定員 38名(先着順)

▽内容 野球体育博物館

社員研修会の参加者

▽日時 7月20日(火)午後1時15分～4時45分

▽場所 喜連川公民館2階 会議室

▽対象 市内の企業

▽定員 50名(先着順)

▽内容 接遇対応・クレーム対応

▽講師 松尾友子先生

▽申込期限 7月13日(火)午後5時

▽申込先 市雇用促進協会(商工観光課内)
☎(686)6627

夏休み期間中の児童保育指導員

▽募集人員 5名程度

▽応募資格 18歳から55歳くらいまでの、児童の健全育成に情熱と意欲のある方。

▽勤務日数 週3～5日程度で、日曜日の勤務はありません。

▽勤務時間 午前7時30分～午後6時30分(うち8時間以内の交代勤務)

▽勤務場所 市内学童保育室(氏家地区内)

▽賃金 1時間950円

▽任用期間 7月21日(水)～8月26日(木)

▽申込期限 7月13日(火)

▽申込方法 社会福祉協議会にある履歴書に必要事項を記入し、提出してください。なお、資格(保育士等)を持っている方は、証明できるものの写しを添付してください。

▽申込先 社会福祉協議会本部
☎(686)2670

ソフトバレーボール夏季大会の参加者

○社会福祉協議会氏家支部 ☎(682)2217

▽日時 7月25日(日)午前9時開会式

▽場所 氏家体育館

▽種目

①トリムA…40歳以上の男女各2名

②トリムB…年齢制限なし男女各2名

③レディースA…40歳以上の女性4名

④レディースB…年齢制限なし女性4名

⑤ファミリー…小学生2名と30歳以上の男女各1名

⑥ミニ…小学生のみ4名(ネットの高さ1.8m)

▽参加料 1チーム1000円(抽選会当日納入してください)

▽参加資格 市内在住・在勤・在学者で、連盟登録者(申込時の登録でも可。登録料は大人1人200円)

▽抽選会日時 7月15日

※費用等については表記がない場合は、原則無料です。

(木)午後7時～

▽抽選会場 氏家体育館 会議室

※代表者1名が出席してください。

▽合同練習会(審判講習会)日時 7月3日(土)午後8時～

▽合同練習会場 氏家中学校体育館

※参加チームは必ず1名以上参加してください。また、大会に出場しない方も含め、お気軽にご参加ください。

▽申込期限 7月10日(土)

▽申込先(郵送・FAX) 〒329-1311 さくら市氏家3246-42 岡崎輝恵 宛
FAX(681)0733

▽ソフトバレーボール連盟 添田 ☎(682)6893



図書館

開館時間
7月の休館日

午前10時～午後6時
氏家図書館 2 9 16 23 28 30
喜連川図書館 5 12 19 26 29

★7月の特別展示★

氏家図書館

怪談・おばけ かぶとむし・くわがた 水族館 夏休み理科研究 ひんやり冷たいおやつ 課題図書 夏祭り・ゆかた 冷え性

喜連川図書館

たなばた 海・山 自由研究 課題図書 夏の行楽 夏祭り(ゆかた、花火) 夏向けの料理、飲み物

★おはなし会★

氏家図書館

7/3・17(土) 午前11時～
7/10・24・31(土) 午後2時30分～
※7/24は夏のスペシャル!

プチおはなし会 7/3(土) 午前11時～
わらべうたの会 7/15(木) 午前11時～

喜連川図書館

7/3・17・31(土) 午後2時30分～
※7/17は夏休みスペシャル!

★7月の世界名画館(DVD上映会)★

7/4(日)「赤と黒」(字幕)
7/11(日)「西部戦線異状なし」(吹替)
7/18(日)「第三の男」(字幕)
7/25(日)「若草物語」(字幕)

時間: 午後2時～

場所: 喜連川図書館 2階視聴覚室

定員: 各回40名

★ブックスタート(10ヶ月児対象)★

7/27(火) 場所: 氏家保健センター

氏家図書館 ☎682-9889

喜連川図書館 ☎686-7111

<http://www.library.sakura.tochigi.jp>

★「親子手作り絵本講座」参加者募集中★

日時: 8月1日(日) 8日(日) 21日(土)
各回とも午後1時30分～3時30分

会場: 喜連川図書館

講師: 宮田直美先生

材料費: 800円(第1回目に集めます)

定員: 25組(先着順)

申込方法: 7月25日(日)までに喜連川図書館にお申込みください。

★夏休みスタンプラリーを実施します★

期間: 7月17日(土)～8月29日(日)

対象: 小学3年生以下の方

★図書館からのお知らせ★

- ・お探しの資料や情報が見つからない場合は、お気軽にカウンターへご相談ください。県内の図書館が所蔵している図書からお探したり、図書をお取り寄せしたりすることもできます。
- ・図書資料が切り取られたり、汚されていることがあります。これらの資料は、皆さんの税金で揃えた大切な財産ですので、借った資料は大切に扱ってください。個人の不注意により紛失や損傷して貸出困難になった場合は、弁償していただくことがありますので、ご注意ください。
- ・氏家図書館の7月のギャラリーは、短歌クラブの短歌と短歌関連書籍が展示されます。

第20回鬼怒川・小貝川クリーン大作戦

みんなで鬼怒川をきれいにしましょう!

【日時】

7月10日(土)午前7時から2時間程度

【集合場所】

鬼怒川運動公園駐車場

【問】 建設課 ☎681-1119

青少年のための“夏休み”映画づくり講座に参加しませんか?

青少年自身が映画監督やシナリオ、カメラマン、メイク等スタッフとして1本の作品を完成させます。アドバイザーは、「さまよう刃」などの益子昌一監督。また、演技者や助監督等でご協力をお願いできる成人者のボランティアも募集中です!

【問】 氏家公民館 ☎681-1611

先人の心を未来につなごう

郷土史編さん係 氏家町史 係り

⑥1

問い合わせは
郷土史編さん係
(氏家町史)へ
☎682-1612

七月七日のこゝろ 『渡辺清絵日記』

から

調査員 篠崎茂雄



もうすぐ七月七日、七夕である。こうした年中行事のいくつかが忘れられようとしているなか、七夕は、今の社会に息づく行事の一つである。この日は、願いを書いた短冊を笹竹につけて門口に立てる。また、織姫と彦星のラフロマンズにあやかって、ロマンチックに星空を眺める人もいる。この日はかりは晴れて欲しいと願う人も少なくない。明治中期から昭和中期を

生きた現きくら市狭間田の渡辺清もまた七夕を楽しみにしていた一人であった。明治四一年八月三日の渡辺清の絵日記には次のように書かれている。

「今日八日七月七日七夕
星祭り例年ノ
色紙短冊二色々
書エテツルシテ
七夕様ニ上ゲク」

近年、七夕行事は七月七日、あるいはそれから一カ月ずらした八月七日(月遅れ)に行う地域が多い。しかし、絵日記に見られるように、そもそものは旧暦七月七日に行っていた。したがって、七夕は初夏ではなく、夏の終わりから初秋に行う行事である。この年の七夕は八月三日、梅雨明け過ぎの暑い盛りであった。この日、清は午前中こそ、田圃で草を刈り、また庭の掃除などしていたが、午後

からはコト(仕事休み)となった。色紙短冊に願いを書いて、それらを笹に結び付け、七夕様に掲げていたことがわかる。県内の多くの地域では、この時、サトイモの葉の上にたまった露で墨をすり、願いをかくと字が上達するという。いずれにせよ、これは中国で行われていた乞巧奠という風習が日本に伝わったもので、この中で技能の向上、とりわけ機織りの上達を星に願った。

この日の午後、清は川に行つて水浴びをしている。単に暑かったからかもしれない。しかし全国的にはこの日の早朝、川に行つて髪を洗ったり、水浴びしたりする風習が見られた。これをネプタとかネムタナガシといい、そうすることで睡魔に襲われないという。

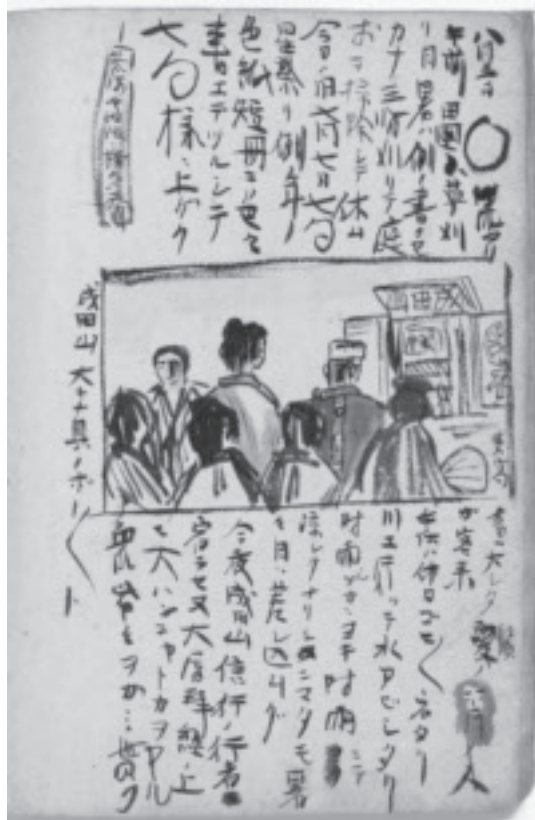
この七月七日は、祖霊(盆様)を迎える上でも重要な日であった。この日、初盆の家では軒先に提灯や灯籠を立て、多くの家ではハカナギといって墓の掃除

を行った。また、屋敷内を掃除するなど祖霊のために身の回りをきれいにした。偶然かも知れないが、清もまた、この日の朝に庭の掃除をしている。こうして、時間をかけて盆の準備を粛々と進めていたのである。そして、先に紹介した川での水浴もまた、祖霊を迎えるにあたっての禊とする説もある。

このように七月七日は、

中国の風習と盆、そして日本古来の風習が複雑に入り混じった重要な日であったことがわかる。

今回紹介した明治四一年当時の清はまだ一六歳、日記の中には、行事の詳細や意味が書かれているわけではない。しかし、その記録の端々から今の日本人が忘れつつある貴重な文化を読み解くことができる。



渡辺清絵日記
明治41年8月3日

塩谷郡市医師会リレーコラム 養生のススメ

第38回 子宮頸がんワクチン 大草レディースクリニック院長 大草 尚（さくら市）

ワクチンで予防できるがんがあるのをご存知ですか。

それは子宮頸がんです。子宮の入り口にできるがんで最近では20～30代の若い女性に急増しています。この発病の原因がHPV（ヒト・パピローマウイルス）の長期間の感染で引き起こされることがわかりました。

HPVはどこにでもいる菌で性交渉により感染します。このウイルスは性交経験のある女性であ

は誰でも感染したことがあると考えられているありふれた存在です。HPVは何種類もの型がありますが、一部の型が子宮頸がんの原因になります。HPVに感染しても子宮頸がんになるのはごくまれで、約90％は自然消滅します。しかし、約10％はウイルスが消えずに長期化します。この中に将来子宮頸がんに進む可能性のものがあ

接種すると予防効率が良いため、11～14歳の女子が接種対象者として最優先されています。もちろん15歳以上でも、性交経験のない女性は全面的に利益が得られますし、すでに性交経験のある女性でもHPVの再感染を防ぐことができるため、子宮頸がんの予防の恩恵を受けられます。

ワクチンの接種は初回接種後、1ヶ月後、6ヶ月後の3回の接種になります。いままで、ワクチンが高価なこともあり接種が進みませんでした。が、県内の各自治体で公的補助や集団接種が始まったところもあります。多くの方にHPVワクチンの必要性を理解していただき、将来子宮頸がんを命を奪われたり、赤ちゃんが産めない体になるのを防ぐために、ぜひ予防接種を受けていただきたい

＊保健センターからのお知らせ（7月）＊

※喜連川保健センターの開所時間は午前9時から午後4時30分です

行 事 名	氏家保健センター（☎682-2589）	喜連川保健センター（☎686-1088）
健康相談	5日（月）12日（月）26日（月）	午前9時～午後4時
栄養相談（要電話予約）	14日（水）	26日（月）
	①午前10時 ②午前11時 ③午後1時30分 ④午後2時30分	
乳幼児相談	—	9日（金） 受付：午前9時30分～10時30分
離乳食教室（要電話予約）	—	9日（金） 午後2時～3時30分
BCG接種・股関節脱臼健診	6日（火）受付：午後1時～1時30分 （対象児：平成22年3月生）	女性特有のがん検診無料クーポン券は対象者の方へ6月末にお送りしました。利用期間は、平成22年7月から12月末までです。
4か月児健診	29日（木）受付：午後1時～1時30分 （対象児：平成22年3月生）	
10か月児健診	27日（火）受付：午後1時～1時30分 （対象児：平成21年9月生）	
1歳6か月児健診	21日（水）受付：午後1時～1時30分 （対象児：平成20年12月生）	
3歳児健診	16日（金）受付：午後1時～1時30分 （対象児：平成19年6月生）	
2歳児歯科健診	2日（金）受付：午後1時～1時30分 （対象児：平成20年6月生）	5日（月）12日（月）26日（月） 午前9時～午後4時
5歳児歯科健診	15日（木）受付：午後1時15分～2時 （対象児：平成17年1月生）	
妊婦相談 ＊妊娠届出には保険証・印鑑を持参してください。	5日（月）12日（月）26日（月） 午前9時～午後4時	
総合健診 （特定・基本・がん検診）	22日（木）23日（金） 受付：午前7時～10時	—
総合健診結果相談会	6月8日・9日・10日受診の方	6月2日・6月3日受診の方
	{ 12日（月）午前9時～午後4時 13日（火）午前9時～午前11時	{ 5日（月）午前9時～午後4時 6日（火）午前9時～午前11時
喜連川城温泉 健康相談	26日（月）午後1時30分～3時30分 場所：喜連川城温泉（老人福祉センター）	

＊乳幼児健診・相談では母子手帳を持参してください。

「塩谷地区 休日夜間こども診療室」（くるす）

※偶数月は「しおや」奇数月は「くろす」

【開設日時】 4・11・18・19・25日
【開設時間】 午後6時30分～9時30分
【開設場所】 黒須病院
☎682—8811

※診療する医師は、塩谷地区の協力医師ですので、小児科専門医ではありません。診察する医師は一人ですので、急患などで診察できないことがあります。必ず電話でご確認のうえ、受診してください。

受診しようか迷ったときには「とちぎ子ども救急電話相談」へご相談ください。

【相談時間】 毎日 午後7時～11時
【電話番号】 ☎600—0099

＊ ＊ 休日当番医 ＊ ＊

診察時間：午前9時～正午
午後2時～6時

4日（日） 中川耳鼻咽喉科医院
☎682—3291 氏家1818

11日（日） 西内科医院
☎682—8920 氏家2906-6

18日（日） 岡医院
☎681—1251 櫻野928

19日（祝） 檜山医院
☎682—2730 櫻野1220

25日（日） 小林医院
☎686—2061 喜連川4347-2

介護支援専門員実務研修受講試験のご案内

【試験日時】

10月24日（日）午前10時～正午

【試験会場】

宇都宮短期大学付属高等学校ほか

【試験案内配布場所】

市保険高齢対策課、県福祉センター、県高齢対策課、とちぎ福祉プラザ、県シルバー大学校、とちぎ健康の森

【受験料】 8,000円

【試験案内配布・申込期間】

7月1日（木）～8月2日（月）

【申込方法】

試験案内書に同封されている封筒で、簡易書留にて送付してください。

【問い合わせ】

社会福祉法人とちぎ健康福祉協会 ☎650—5587

介護について

おしゃべりしましょう会

介護を、一人で頑張っていませんか？
一人で抱え込んでいませんか？
一緒にお茶を飲みながら、おしゃべりをしましょう。

【日 時】 7月16日（金）
午前10時～午後1時

【場 所】 市民活動応援館「樹」
（eプラザ式番館1階）

【問】 市民活動応援隊
谷口 ☎682—2061





第70回「国際写真サロン」

第25回「日本の自然」写真展

7/4(日)まで

日本写真界の重鎮

田沼武能写真展

アフリカ 子どもたちの日々 7月17日(土)～8月15日(日)

40年以上にわたり120か国以上の子どもたちを撮り続けてきた写真家・田沼武能の写真展です。今回は、内戦や飢えなど苦難の中でも希望を持ち、懸命に生きるアフリカの子どもたちの写真を展示します。

講演会 「アフリカ 子どもたちの日々」

日 時 7月31日(土)午後2時～

講 師 写真家 田沼武能氏 (日本写真家協会会長)



南アフリカ

★昆虫標本をつくろう！

日 時 7月24日(土)午前9時～午後3時

講 師 中村和夫氏、松田喬氏、渡辺剛氏

定 員 20名 参加費 500円

持ち物 虫かご、虫捕り網、ガラス瓶(ふたのあるもの)、
標本を持ち帰るためのガラス瓶か箱、昼食

★奥日光戦場ヶ原 植物観察会

日 時 7月29日(木)午前8時30分

ミュージアム駐車場出発

講 師 田代 俊夫氏、坂本 三男氏

定 員 30名 参加費 200円

持ち物 昼食、飲み物、帽子、雨具

※電話でお申込みください。7月1日(木)午前10時から受付を開始します。休館日にご注意ください。

マザーアースコンサート～親子の絆をうたう～

7月25日(日)午後2時～

出 演 歌：比嘉ひろ音 ピアノ：諸沢和良
ギター：牛島正人

みんなのひろば「手作り楽器を作ろう」

7月31日(土)午前10時～正午

定 員 親子15組 (要予約)

連続歴史講座

第2回「歴史に刻まれた『うじいえ』」

7月24日(土)午後2時～ 講師：千田孝明氏

アジアの世界文化遺産を学ぶ

7月4日(日)午後2時～ 講師：大木博志氏

文書教室

7月18日(日)午後2時～ 講師：竹田民男氏

7月の休館日 5日(月)～16日(金) 20日(火) 26日(月)

開館時間 午前9時～午後5時

7～12日は大切な資料や作品を守るため虫やカビ菌を駆除するくん蒸(消毒)作業を行います。



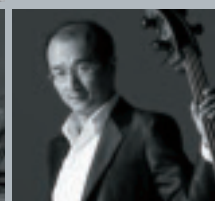
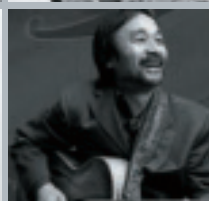
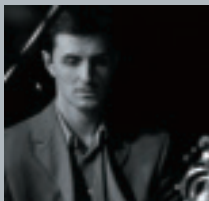
■問合わせ さくら市ミュージアムー荒井寛方記念館ー ☎:682-7123

スウェーデンの歌姫 リグモール・グスタフソン

国際交流協会主催

ーRigmor Gustafssonー

WITH井上 智カルテット



JAZZ コンサート

7月27日(火) 午後7時～9時(開場:6時)

氏家公民館ホール

国際的に活躍中の実力派ジャズユニット
によるコンサートを開催します！

【出 演】リグモール・グスタフソン(Vocal) 井上 智(Guitar)
カール・オルジェ(Piano) 井上 陽介(Bass)
小山 太郎(Drums)

【問】 市国際交流協会事務局(企画政策課内) ☎681-1113

※入場料は無料ですが、今後このようなイベントを継続していくため、皆さんの心ばかりの寄附を賜れば幸いです。(入場口に寄附箱を設置させていただきます)

新会員募集!!

市国際交流協会では、より
充実した協会運営ができるよ
う新会員を募集しています！
事務局までご連絡ください。